新潟産業大学 大学院経済学研究科 研究指導計画表

【1年次 春学期】

1 十八 合于州	
4月	・新入生ガイダンス、指導教員の決定 - 学生生活に関わる基本的事項や留意点などを説明する。 - 学位論文の作成・学位取得までの工程、論文作成の要領等について説明する。 - 研究科教員・院生の紹介、科目履修や研究指導計画、院生室などの説明をおこなう。 - 指導教員を決定し、指導教員届を提出する。
春学期	・「演習 I (春学期)」の履修(リサーチワーク) - 研究の各ステップについて学び、今後の研究のすすめ方について検討する。 - 研究の対象となる分野・トピック・理論・分析方法等について広く・深く勉強する。 - 資料・データ収集や各種調査等の活動をおこなう。
	・各授業科目の履修(コースワーク) - 指導教員の助言の下に研究計画にマッチした適切な履修計画を立て、履修をすすめる。 ・研究倫理教育プログラム(APRIN)の履修(6月頃) - 論文の作成など、研究活動をおこなう上で留意すべき点について学ぶ。
春学期終了後(8月初旬頃)	・学位論文(修士論文)中間報告会(2年生による) - 2年生による中間報告会に参加。研究内容・方法等を知り、自分の研究への参考とする。

【1年次 秋学期】

秋学期	・「演習 I (秋学期)」の履修(リサーチワーク) - 研究の対象となる分野・トピック・理論・分析方法等について広く・深く勉強する。 - 資料・データ収集や各種調査等の活動をおこなう。 - 研究テーマ、研究の動機・目的、先行研究、研究方法について検討する。 ・各授業科目の履修(コースワーク) - 履修計画に従って、履修をすすめる。
秋学期末 (1月下旬頃)	・学位論文研究計画書の見直し - 研究テーマ、研究の動機・目的、先行研究(参考文献)、研究方法について述べた研究 計画書を指導教員の指導の下に見直し、修正する。

【2年次 春学期】

4月	・在学生ガイダンス - 在学生ガイダンスで、2年次末の学位論文(修士論文)提出までの工程表、その他学生生活での留意点等についてあらためて説明する。
春学期	 ・「演習Ⅱ (春学期)」の履修 (リサーチワーク) 一研究の対象となる分野・トピック・理論・分析方法等について広く・深く勉強する。 一資料・データ収集や各種調査等の活動をおこなう。 一研究方法を決定、それに基づいて研究結果・結論を導出する。 一論文の構成を考えながら執筆を開始し、春学期末には第一次原稿を完成する。 ・各授業科目の履修 (コースワーク) 一履修計画に従って、履修をすすめる。 ・学位論文研究計画書の提出 (5月初旬目途) 一研究計画書(最新版)を学務課(教務)に提出する。
春学期終了後 (8月初旬頃)	・学位論文中間報告会 - 論文作成の現在の進捗状況を発表する。研究科教員より幅広い助言や指導を受ける。 ⇒中間報告会で指摘された課題・問題点等を指導教員と相談し、改善に取り組む。

【2年次 秋学期】

12十八 (八 1 24 12		
秋学期	 ・「演習Ⅱ(秋学期)」の履修(リサーチワーク) 一研究結果・結論を導出する。得られた結果・結論について、先行研究と比較し、どのような貢献・付加価値があるかを主張する。 一学位論文を完成する。 ・各授業科目の履修(コースワーク) 	
秋学期末 (1月下旬頃)	・学位論文の提出: - 学位論文を完成し、学務課(教務)に提出する。	
秋学期終了後(2月中旬頃)	・学位論文最終試験(面接): -学位論文の最終試験として、主査、副査(2名)の合計3名による口頭試問を実施する。	